

独立 60 周年のマダガスカル 愛知との繋がり

現地の知的障害者を支援する愛知出身の青年海外協力隊員、川浦千晶さん
 日本大使館の支援による新校舎の建設にも一役(取材日程調整可能)

2020年6月26日は、マダガスカルが1960年にフランスから独立して60周年の独立記念日です。アフリカ大陸にあるマダガスカルは、日本の約1.6倍の大きさもある島国で、約30名のJICA青年海外協力隊員が同島の各地方で活動していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3月下旬より全世界に派遣されていた約1,800名のJICA海外協力隊員が一時帰国し、国内待機をしています。

愛知県江南市出身の川浦千晶さんは、知的障害者施設で支援員として働いた経験を活かし、JICA海外協力隊員として、マダガスカルの第2の都市トアマシナで知的障害者施設を支援する活動を行っていました。

川浦隊員は、特別支援の教材を作成したり、現地スタッフや保護者向けに勉強会を開催するなど様々な活動をする中で、生徒たちの手先の器用さに気づき、ミサンガを作り販売することを提案。繰り返し作業するうちに、生徒たちは立派なミサンガが作成できるようになりました。

また、配属されていた障害者支援施設ではトイレを始め施設が十分に整備されていなかったため、マダガスカルにある日本大使館が窓口となる「草の根・人間の安全保障無償資金協力」への応募を当該団体に進言。見事採択され、日本の支援で当施設に衛生的なトイレのある新校舎を建てることになりました。一時帰国する数週間前の2020年3月5日には日本大使館での署名式が行われ、その様子はマダガスカルの全国紙や全国ニュースでも取り上げられ、これまで細々と運営してきた当該施設に注目が集まる機会ともなりました。

一時帰国中も、日本のNPOを通じ休校中の日本の子どもたちに対しオンラインでアフリカやマダガスカルを紹介する授業を実施するなど、精力的に活動する川浦隊員への個別取材をぜひご検討ください。

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA 海外協力隊について JICA 中部 吉田絵里菜 TEL 052-533-0120 (課直通) e-mail : Yoshida.Erina@jica.go.jp	◆個別取材について JICA マダガスカル事務所 川田 TEL : 070-3104-7690 (一時帰国中) e-mail : Kawata.Kozo@jica.go.jp
---	--